

# 平成 30 年度 租税教育に関する研究発表要項

名取市立第一中学校  
教諭 榎田 修

## 1 研究主題

「租税教室や資料を用いた指導の工夫」

## 2 主題設定の理由

はじめに、「租税」に関する学習内容として、中学校学習指導要領社会科の公民分野の「2 内容（2）私たちと経済イ国民生活と政府の役割」において、「財源の確保と配分という観点から財政の役割について考えさせる。その際、租税の意義と役割について考えさせるとともに、国民の納税の義務について理解させる。」とある。これをねらいとして中学校社会科では、3 学年公民分野で「租税」について学習することになっている。

後にも述べているが、本校中学 3 年生の実態として、「税」に関する知識が不足したり「納税」へのイメージは良いものではない。「税金」は消費税や関税といった言葉しか出てこなかった。どうしても「お金を納める」ではなく「取られる」や「以前消費税は無かったのに、なぜ国は取り入れたのだろうか？」といった回答もあった。どうしてもマイナスのイメージが先行している「税」は、自分たちの生活に役に立つものであるという事実気付いていない。

こうしたことから、租税の意義と役割に気付かせ、国民の義務である「納税」についての知識を更に深めさせたいと考えた。

以前に小学校で学んでいる生徒もいるが、再び「租税教室」の実施をきっかけとし、「税」に関する興味関心を持たせ、知識と理解を深めさせることができると考え、本主題を設定した。

## 3 研究目標

租税教室や資料を用いた学習を通して、租税に対する興味・関心を高め、その意義や役割を理解させる指導法を探る。

## 4 研究仮説

税金はなぜ納めるのか、その使いみちはどうなっているのかを生徒が疑問を持ち、考えることができれば、租税教室の実施や資料を用いた指導をすることで、租税の意義や役割を正しく理解し、興味・関心が深まるだろう。

## 5 研究の方法

- (1) 生徒の税に関する実態を把握する。(アンケート調査)
- (2) 租税教室を通して、租税の意義や役割について理解を深める。

(3)「私たちの暮らしと税」(平成29年度版)の資料を基に個人レポートの作成させる。

## 6 研究の概要

(1) 租税に関する授業(中学3年 社会 公民 11月 全4時間)

1時間目 税に関する生徒へのアンケート調査(全6クラス)

設問	正答率	誤答率(無回答含む)
1 税の種類について (選択問題)	75%	25%
2 消費税についての説明	90%	10%
3 税の使いみちについて	30%	70%
4 納税についての説明	20%	80%
設問	生徒数	生徒数
5 小学校時代に租税教室 を体験した生徒	体験あり 38名	体験なし 192名

アンケート調査の結果から、「1 税の種類について」の質問では、消費税についての解答が一番多く、次いで関税、所得税、相続税などの用語が挙げられた。他にも自動車税、酒税、たばこ税などの用語も挙げている生徒もいたが、税の知識についてやや個人差が大きい結果となった。「2 消費税について」の説明では、消費税導入後の3%から8%に至るまでの過程を詳しく説明できている生徒と、8%の数値のみを答える生徒に分かれていた。歴史分野に関わる内容であるが、詳しくは覚えていない状態であった。「3 税の使いみちについて」は、習っていないこともあり、よくわからないといった回答が多く7割を超え、また「4 納税について」の説明も残念ながら、無回答が多い結果となっている。

「5 小学校時代に租税教室を体験した生徒」の数は、全体の16%であり、名取市立第一中学校の学区が、不二が丘小学校、愛島小学校、館腰小学校、増田西小学校と多岐に渡っているため低い数値となっている。

### 2時間目 租税教室 3F小ホール

税理士法人 Sincere(シンシア)から税理士の渡辺敏幸様にお越しいただいて、3年生を対象に租税教室を実施した。1時間目に実施したアンケート調査から税に対する質問を、事前にFAXでお伝えし、可能な限り回答頂けるようお願いしていた。(質問内容は別紙参照…資料2)

なお、当日はDVDを視聴しながら、「まんがでわかる!税って何かな?」(日本税理士連合会)を活用し、教えていただいた。時間の最後に質問コーナーを設け、生徒からの疑問にさらに丁寧に答えていただいた。生徒は興味をもって授業を受け、楽しみながら学習に参加していた。なお、租税教室の様子はVTRにすべて記録しておいた。

3時間目 私たちの生活と財政（教科書）を中心に理解させる。

- ・財政の仕組み
- ・さまざまな税金
- ・税金の公平性

統計資料を基に、国の歳入と歳出について調べ、財政について関心を持たせた。  
税金の公平な負担について、多面的・多角的に考察させた。

4時間目 私たちの暮らしと税（平成29年度版）を活用して理解させる。

- ・国の予算を見てみよう。
- ・東日本大震災経費（震災被害生徒に配慮する必要あり）
- ・宮城県の予算を見てみよう。
- ・これからの社会と税
  - ①ふくらむ社会保障費
  - ②人口減少・高齢化
  - ③日本と外国の税金の比較

以上の内容から、どれか一つを選び、各自レポートを作成させた。

## 7 研究の成果と課題

租税の学習は、難しい用語が多く、また財政問題については生徒の知識と体験がかなり乏しい。こうしたことから身近な資料として地域の資料などを取り入れることで、興味・関心を高めさせなければならない。

今回、「租税教室」を授業に組み入れたことは、授業を進める上でかなり効果的であった。専門的な講師をお迎えして、生徒に教えていただいたことは彼らにとって特別な出来事であり、また良い思い出となっている。日々の指導では見過ごしてしまう疑問点などにも気付かせてくれた。以下に成果と課題について述べることにする。

### 【成果】

#### (1) 生徒の興味・関心

租税に対する生徒のイメージが変化し、80%の生徒が興味・関心を深めることができた。「税」のマイナスのイメージを払拭できた。なかには税理士の仕事に興味を持つ生徒も増えていた。

#### (2) 生徒の理解力

単元の導入に租税教室を実施したことにより、既習知識が増え、その後の授業展開がスムーズに行うことができた。専門的な用語も税理士さんの丁寧な説明により生徒の理解力が更に深まった。

### (3) 記憶の定着

卒業前にどれだけ「税」や「租税教室」について、用語の意味や感想を記述式で答えさせたところ、ほとんどの生徒が記憶に留めており、機会があればまた「税」について学びたいという意見が多かった。

## 【課題】

### (1) 6クラスの租税教室の実施場所

理想を言えば、丸1日税理士さんをお願いをして各クラスで授業を進め、教員側が補助にまわるティームティーチングで行うのが望ましい。だが時間的には無理であり、今回は3F小ホールで実施した。体育館も検討したが、DVD視聴による大スクリーンや、放送設備の準備に時間と人数が必要のため見送った。また、体育館では230名の移動時間や生徒の集中力を維持することが難しいことも理由に挙げられる。

### (2) 実施時期

「租税」に関する授業内容は、毎年3学年の社会科の進度では、11月半ばの経済単元であり、実力考査や三者面談が重なるため租税教室時期の決定に苦慮する。翌年に租税教室の発表を控え、間に合わないことを考え、やむなく今回は前年に実施した。

### (3) 学校事情

1つの学校に社会科教員の数は生徒数によって限られてくる。3年社会科担当の授業時数は週4時間となり、6クラスであれば教員は2人から3人で行う。

複数の教員で授業の進度を調整しなければならないことや、生徒の実態把握にかなりの時間を要する。幸い2学年時に全クラスを教えていたこともあり、何とか昨年度は行うこともできたが、2年連続3学年を指導するとは限らない。

## 平成 29 年度「租税教室」実施計画（案）

1 ねらい

税に携わる専門家の講話を聞くことにより,税に関する知識を深め,税の負担者としての自覚を持たせる。

2 日 時

平成 29 年 11 月 30 日 (木曜日)  
5 校時 (13 時 40 分～14 時 30 分)

3 場 所

校舎 3 階ホール

4 講 師

税理士法人 Sincere (シンシア) 税理士 渡辺 敏幸 氏

5 参加生徒

3 学年生徒 230 名

6 内 容 (予定)

- (1) あいさつ
- (2) 講師紹介
- (3) 租税教育学習
  - ① DVD 視聴
  - ② 講話
  - ③ 質問
- (4) お礼の言葉
- (5) あいさつ

7 準備物

- ・生徒用机または図書室の折り畳みテーブル 1 台
- ・テレビ, DVDレコーダー, パソコン, プロジェクター, 小型スクリーン等

## 租税教室に関する質問事項（生徒）

※生徒の質問をそのまま記入しています。また、税について6クラスとも未学習です。  
（3学年生徒数230名より抜粋）

● 「税」「納税」に関することで知りたいこと、質問があれば記入しなさい。

- ・なぜ消費税を10パーセントにするのか？
- ・今後の消費税の動きについて？
- ・納税の意味を詳しく知りたい？
- ・税の使いみちについて？
- ・揮発油税について？
- ・税を納めているのに国が借金をするのはなぜか？
- ・税金を下げたらどんな影響を及ぼすのか？
- ・法人税とは？
- ・日本の税率はなぜ低いのか？
- ・税金を高くするメリットは？
- ・現在の税の総額？
- ・税理士の仕事内容について？
- ・たばこ税の総額？
- ・納税の手順？
- ・税の中で一番重要な税はどれか？
- ・消費税を減らすことはできないのか？
- ・税を納める時期はいつか？
- ・税をなくしたらどうなるか？
- ・なぜ自動車税が必要なのか？（消費税を支払い済なのに）
- ・どうして税が作られたのか？
- ・税の歴史について？
- ・消費税と納税の違いについて？

● 小学校時に租税教室を経験した生徒⇒ 230名中 38名

名取市立第一中学校 学区内小学校

不二が丘小学校 愛島小学校 館腰小学校 増田西小学校 他

## 租税教室実施後のアンケート（生徒）

○授業は理解しましたか？	非常に理解した 28%	理解した 59%	やや理解した 13%	分からなかった 0%
○税は必要だと思いますか？	とても思う 80%	やや思う 20%	あまり思わない 0%	全く思わない
○税は社会に役立っていると思いますか？	とても思う 65%	やや思う 35%	あまり思わない 0%	全く思わない 0%
○税の使われ方に興味はありますか？	とても興味がある 18%	やや興味がある 63%	あまり興味はない 18%	全く興味がない 1%
○税を納めることについての意識は、授業前と後で変わりましたか？	とても変わった 15%	変わった 65%	変わらない 16%	どちらともいえない 4%

## ○授業を受けての感想（一部抜粋，原文のまま）

- ・税は様々なところで役に立っていることが分かりました。
- ・50種類以上の税があるとは知らなかった。
- ・あやふやだった税の知識を，記憶に強くとどめることができました。
- ・税金の大切さを理解することが出来ました。
- ・累進課税制度について，理解することができました。
- ・とん税について知ることができました。
- ・税金のおかげで私たちの生活が豊かになっていることが分かりました。
- ・自分の両親が，たくさん税金を納めていることが分かりました。
- ・税金について深く知りたいと思った。機会があれば自分でも調べてみたい。
- ・税理士の方の説明が分かりやすかった。すんなりと理解できた。
- ・税の大切さは聞いていたけど，説明を詳しく聞いて前より分かった。
- ・税金の使いみちについて深く知ることができた。
- ・税は国のみんなのものだとよくわかりました。
- ・大人になってから，きちんと税金を納めたいと思った。
- ・税理士の仕事に興味がわきました。
- ・消費税の大切さがわかった。
- ・あと少ししたら消費税が10%に引き上げられますが，国の大変な状況を理解したの

#### 資料 4

で協力しようと思います。

- ・税理士の仕事について、よく分かりました。
- ・私たち 1 人あたりの年間教育費が約 100 万円かかると知り、日本中で考えられないほどの金額がかかると思った。
- ・増税はやむをえないことだと思った。
- ・「私たちが主人公」というキーワードから、自分にはあまり関係ないと思っていた税について興味関心が持てるようになった。
- ・税の使われ方や必要さが十分に分かった。今までは税について必要性を感じなかった。
- ・税の増税や減税のメリット、デメリットについて分かった。将来に渡って考え続けなければならない難しい課題だと思った。
- ・税がないと財政に影響し、公共サービスを受けられないことが分かった。
- ・税について、よいイメージがなかったが、国民のために使われていることを改めて知った。
- ・増税には反対の意見だったが、租税教室での話からなぜ税金を上げなければならないのか学びました。
- ・大人になり、仕事をして給料をもらったら必ず税金を払わなければいけないと思った。税について学べば学ぶほど、世の中の難しい課題が出てきたように思う。
- ・パワーポイントを使った内容がとても分かりやすかったです。楽しみながら学ぶことが出来ました。
- ・固定資産税や所得税など、自分の父親や母親が多くの税を納めているのに気付いた。
- ・日本が莫大な借金を抱えていることに驚き、このままでいいのか不安になった。
- ・税について興味がわき、インターネットなどでさらに調べようと思った。
- ・公平に税を集めるのは難しいと感じた。
- ・世の中に税金の制度がなくなると、大変なことになると分かった。
- ・私たちの暮らしに、税金はとても重要なものと分かった。
- ・消費税が上がるのは嫌だけど、今日の話聞いて仕方がないと思った。
- ・将来、税のことで困ったら、税理士さんをお願いしようと思った。



平成 29 年 11 月 30 日

3 年 1 組

## 租税教室アンケート

○今日の授業は理解できましたか？

- ①非常に理解した    ②理解した    ③やや理解した    ④わからなかった

○税は必要だと思えますか？

- ①とても思う    ②ややそう思う    ③あまり思わない    ④まったく思わない

○税が社会に役立っていると思えますか？

- ①とても思う    ②ややそう思う    ③あまり思わない    ④まったく思わない

○税の使われ方に興味はありますか？

- ①とても興味がある    ②やや興味がある    ③あまり興味はない    ④まったく興味ない

○税を納めることについての意識は授業前と後で変わりましたか？

- ①とても変わった    ②変わった    ③変わらない    ④どちらともいえない

○授業を受けて勉強になったことや感想を書いて下さい。

今日初めの租税教室を開いていただき、ありがとうございます。  
今まで私は、何と消費税が 5% から 8% に変わったから、めちゃくちゃ  
高くなった嫌だなと強く感じていました。しかし今回の租税教室を開  
いてもらったので、その気持ちは変わり、消費税がないと、自分たちが困る  
んだなと思いました。「税、何？」という本も、とても分かりやすかった  
ので、すぐ見て理解することもでき、絵も書いてあったので理解  
しました。そして、50種類もの税があるのは、とてもすご  
いと思われ、おどろきました。今日（日）おもしろいのが来いただき  
ありがとうございます。

## 租税教室アンケート

○今日の授業は理解できましたか？

- ①非常に理解した    ②理解した    ③やや理解した    ④わからなかった

○税は必要だと思えますか？

- ①とても思う    ②ややそう思う    ③あまり思わない    ④まったく思わない

○税が社会に役立っていると思えますか？

- ①とても思う    ②ややそう思う    ③あまり思わない    ④まったく思わない

○税の使われ方に興味はありますか？

- ①とても興味がある    ②やや興味がある    ③あまり興味はない    ④まったく興味ない

○税を納めることについての意識は授業前と後で変わりましたか？

- ①とても変わった    ②変わった    ③変わらない    ④どちらともいえない

○授業を受けて勉強になったことや感想を書いて下さい。

今回の授業を受けてからは「税」がどのようなように使われているのかよく分からなかったけど今回の授業で「税の使われ方」を知り、税は国にとってとても大切なのだと分かりました。

支出に対しての収入のお金が足りていない事を知り、

もう少しお金の使い方を考えるようにしようと思ったし、国民全員がその意識を持つべきだと思った。

今、しっかり納める事で後々、自分に返ってくる事を知り、自分が大人になっても、しっかり納めようと思いました。

平成 29 年 11 月 30 日

3 年 3 組

## 租税教室アンケート

○今日の授業は理解できましたか？

- ①非常に理解した      ②理解した      ③やや理解した      ④わからなかった

○税は必要だと思いますか？

- ①とても思う      ②ややそう思う      ③あまり思わない      ④まったく思わない

○税が社会に役立っていると思いますか？

- ①とても思う      ②ややそう思う      ③あまり思わない      ④まったく思わない

○税の使われ方に興味はありますか？

- ①とても興味がある      ②やや興味がある      ③あまり興味はない      ④まったく興味ない

○税を納めることについての意識は授業前と後で変わりましたか？

- ①とても変わった      ②変わった      ③変わらない      ④どちらともいえない

○授業を受けて勉強になったことや感想を書いて下さい。

私は税金は大人になったら義務として納めるものという程度にしか思  
っていませんでした。なので今回の授業で税の必要性がよく分かりました。  
一番驚いたのは、身のまわりにあるものにはとても高い税がかかっている  
ということです。学生の教育費や教育用具に何十万から何百万もかかるとい  
うことは普段気にしたことがありませんでした。改めて税のありがた  
みが分かりました。また、最後に税を無駄にしないようにするには、一  
人一人の行動が重要だという話を聞きました。自分がよく考えて投票し  
なくてはいけないのだなと思いました。

## 租税教室アンケート

○今日の授業は理解できましたか？

- ①非常に理解した     ②理解した     ③やや理解した     ④わからなかった

○税は必要だと思いますか？

- ①とても思う     ②ややそう思う     ③あまり思わない     ④まったく思わない

○税が社会に役立っていると思いますか？

- ①とても思う     ②ややそう思う     ③あまり思わない     ④まったく思わない

○税の使われ方に興味はありますか？

- ①とても興味がある     ②やや興味がある     ③あまり興味はない     ④まったく興味ない

○税を納めることについての意識は授業前と後で変わりましたか？

- ①とても変わった     ②変わった     ③変わらない     ④どちらともいえない

○授業を受けて勉強になったことや感想を書いて下さい。

今まで税について、あまり深く考えたことはなかったが、今日の授業で、税金がなくなってしまうと、不自由、不利になってしまうとか、たてさんあるということとか分かりました。例えば、公園がなくなってしまう、病院に行けなくなってしまう、教育を受けることができなくなってしまう、今まであたりまえのようにできていたことが、できなくなってしまうことも分かりました。そして、税金は、約50種類もあるということを知りました。とん税とは、何七の七(とん)の税だということを知ったり、消費税や所得税など、税金について詳しく学ぶことができて良かったです。

## 租税教室アンケート

○今日の授業は理解できましたか？

- ①非常に理解した    ②理解した    ③やや理解した    ④わからなかった

○税は必要だと思いますか？

- ①とても思う    ②ややそう思う    ③あまり思わない    ④まったく思わない

○税が社会に役立っていると思いますか？

- ①とても思う    ②ややそう思う    ③あまり思わない    ④まったく思わない

○税の使われ方に興味はありますか？

- ①とても興味がある    ②やや興味がある    ③あまり興味はない    ④まったく興味ない

○税を納めることについての意識は授業前と後で変わりましたか？

- ①とても変わった    ②変わった    ③変わらない    ④どちらともいえない

○授業を受けて勉強になったことや感想を書いて下さい。

私は今回の租税教室の授業を受けて、税の使われ方にとっても驚かされました。税がないと大変なのだなどと改めて感じる事ができました。

特に驚いたのは、教育に使われる税金です。中学生の1人あたりの年間教育費が100万円ほどで、税が無かったらどうなってしまうのだと思うました。学校建設にも10億円もかかっていると初めて知りました。

平成 29 年 11 月 30 日

3 年 6 組

## 租税教室アンケート

○今日の授業は理解できましたか？

- ①非常に理解した    ②理解した    ③やや理解した    ④わからなかった

○税は必要だと思いますか？

- ①とても思う    ②ややそう思う    ③あまり思わない    ④まったく思わない

○税が社会に役立っていると思いますか？

- ①とても思う    ②ややそう思う    ③あまり思わない    ④まったく思わない

○税の使われ方に興味はありますか？

- ①とても興味がある    ②やや興味がある    ③あまり興味はない    ④まったく興味ない

○税を納めることについての意識は授業前と後で変わりましたか？

- ①とても変わった    ②変わった    ③変わらない    ④どちらともいえない

○授業を受けて勉強になったことや感想を書いて下さい。

税の種類が 50 もあることにびっくりしました。

国や地方公共団体が負担する 公立学校の児童、生徒 1 人あたりの年間教育費で 約 100 万円ほどかかっている、おどろきました。そしてそれは税金でまかなわれていて、税金があるから 私たちは学校へ行けることができ、勉強することができているんだと感じました。税について学ぶことができて良かったです。

ありがとうございました！

租税教室に関して印象に残っていること

私はこの教室で税金がたくさんあることにとても驚きました。

聞いたことのある税金や、マニアックな税金を知ることができました。

●租税について知っていることを書きなさい。

消費税、固定資産税、たばこ税、直接税、間接税、累進課税  
酒税、とん税

●印象に残っている税の種類や制度について書きなさい。

酒税、とん税、累進課税

●消費税について、今後どうしたらよいですか？あなたの考えを書きなさい。

私は消費税を増税の方がいいと思います。なぜなら税金を増せば

便利な町になってくれるからです。消費税とは違いますが、税金は国会

議員にも使われているので無馬人使、せす、国をよくしてくれるように

税金を使ってほしいです。

## 租税教室に関して印象に残っていること

「とん税」のとんは単位の「た」と知ったこと

●租税について知っていることを書きなさい。

国、資金、たり、公務員、給料になる。

●印象に残っている税の種類や制度について書きなさい。

とん税、固定資産税、法人税

累進課税

●消費税について、今後どうしたらよいですか？あなたの考えを書きなさい。

消費税は上げるべきではないと思います。なぜなら、国民の購欲が

低下するからです。今現在、物価は上がり続けているが所得が変わらない人

が多いため、家計が苦しくなっているという話を聞きます。また、元々所得の多い

人の所得は上がり続けているため、貧富の差が拡大しているという話を聞きます。

これ以上家計を圧迫し、貧富の差を拡大させないため、上げるべきではないと思います。